

2024年11月1日

## 2025年3月期 第2四半期連結業績の概要

### <2025年3月期 第2四半期業績:連結売上収益>

海外生産は、前年同期比2.5%増の177千台と堅調に推移したものの、国内生産が、年度初めの生産調整の影響などにより同7.1%減の298千台となり、世界生産台数は同3.7%減の475千台となりました。

国内販売は、レイバックを含むレヴォーグシリーズを始めとした登録車販売を中心に同10.6%増と好調に推移しました。海外販売は、主要市場の米国における小売販売が、26か月連続で前年超えを達成したものの、上記の生産影響により同5.8%減となり、全世界の連結販売台数は同4.2%減の450千台となりました。

連結売上収益は、海外の厳しい競争環境による販売奨励金の増加および販売台数の減少などがあったものの、為替変動による増収効果や価格改定などにより、同2.4%増の2兆2,662億円となりました。

### <2025年3月期 第2四半期業績:連結損益>

連結損益についても、連結売上収益同様の理由により、営業利益は前年同期比19.5%増の2,220億円、税引前中間利益は同2.4%減の2,210億円、親会社の所有者に帰属する中間利益は同8.0%増の1,630億円となりました。

### <2025年3月期 通期連結業績見通し>

生産台数は、海外市場における足元の販売動向や在庫台数を踏まえ、期初発表値\*から1万台減の95万台、また連結販売台数も同様に3万台減の95万台を見込みます。一方、通期連結業績見通しについては、増加傾向にある販売奨励金の業界低位水準への抑制および円安影響などを織り込み、売上収益4兆7,200億円、営業利益4,000億円と期初発表値\*を据え置きます。

なお、通期連結業績見通しの前提となる為替レートは¥149/US\$、¥162/EUROです。

\* 期初(2024年5月13日)発表の通期連結業績見通し

連結売上収益 4兆7,200億円

営業利益 4,000億円、税引前利益 4,200億円、親会社の所有者に帰属する当期利益 3,000億円

想定為替レート ¥142/US\$、¥153/EURO

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。



< 2025年3月期 第2四半期連結決算 参考資料 >

金額：億円、台数：千台、比率：%

	前期実績 2024年3月期 第2四半期累計期間 (2023. 4. 1-2023. 9. 30)	当期実績 2025年3月期 第2四半期累計期間 (2024. 4. 1 — 2024. 9. 30)		前期実績 2024年3月期 通期 (2023. 4. 1-2024. 3. 31)	当期予想 2025年3月期 通期 (2024. 4. 1 — 2025. 3. 31)			前回当期予想 2025年3月期 通期 (2024. 4. 1-2025. 3. 31)	
		増減	増減率		増減	増減率			
売上収益	22,135	22,662	527	2.4	47,029	47,200	171	0.4	47,200
日本	2,886	3,122	236	8.2	6,275	6,710	435	6.9	6,580
海外	19,248	19,540	291	1.5	40,754	40,490	-264	-0.6	40,620
営業利益	1,858	2,220	362	19.5	4,682	4,000	-682	-14.6	4,000
利益率	8.4	9.8			10.0	8.5			8.5
税引前利益*1	2,265	2,210	-55	-2.4	5,326	4,200	-1,126	-21.1	4,200
利益率	10.2	9.8			11.3	8.9			8.9
親会社の所有者に帰属する 当期利益*2	1,509	1,630	121	8.0	3,851	3,000	-851	-22.1	3,000
利益率	6.8	7.2			8.2	6.4			6.4
営業利益増減要因		為替レート差 720 諸経費等 50 原価影響 39 研究開発費 13 売上構成差等 -441 その他 -19				為替レート差 638 諸経費等 61 売上構成差等 -909 研究開発費 -302 原価影響 -217 その他 47			
為替レート	139円/US\$ 151円/EURO	154円/US\$ 164円/EURO			144円/US\$ 154円/EURO	149円/US\$ 162円/EURO			142円/US\$ 153円/EURO
設備投資	964	823			1,675		1,800		1,800
減価償却費	483	476			974		1,000		1,000
研究開発支出*3	621	687			1,306		1,550		1,550
有利子負債残高	3,232	4,005			3,995		-		-
業績評価		・4期連続の増収、営業利益増益、 当期純利益増益 ・4期振りの税引前利益減益 ・4期振りの連結販売台数減				・3期連続の増収 ・3期振りの各利益減益 ・3期振りの連結販売台数減			
日本販売台数合計	45	50	5	10.6	99	112	13	13.6	108
登録車	38	44	6	15.2	87	98	11	13.1	94
軽自動車	7	6	-1	-13.5	12	14	2	17.0	14
海外販売台数合計	424	400	-24	-5.8	878	838	-40	-4.5	872
北米	358	352	-6	-1.7	763	732	-31	-4.1	764
欧州	15	9	-5	-36.0	27	20	-7	-24.9	15
中国	4	1	-2	-65.8	6	3	-3	-49.1	5
その他	48	37	-11	-22.3	81	82	1	1.8	87
連結販売台数総計	469	450	-20	-4.2	976	950	-26	-2.7	980
生産台数合計	493	475	-18	-3.7	970	950	-20	-2.0	960
日本	320	298	-23	-7.1	602	-	-	-	-
米国	173	177	4	2.5	368	-	-	-	-
売上収益 事業別									
自動車	21,635	22,090	456	2.1	45,936	45,887	-49	-0.1	45,662
航空宇宙	474	545	71	14.9	1,043	1,264	221	21.2	1,487
その他	26	26	0	1.3	50	49	-1	-2.4	51
営業利益 事業別									
自動車	1,837	2,216	379	20.6	4,615	3,953	-662	-14.4	3,946
航空宇宙	-11	-26	-15	-	27	7	-20	-73.8	38
その他	30	28	-2	-6.6	36	40	4	10.7	16
消去・全社	3	3	-0	-12.0	4	-	-	-	-

\*1. 四半期においては、「税引前四半期利益」を示す。なお、第2四半期(中間期)においては、「税引前中間利益」を示す。  
 \*2. 四半期においては、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を示す。なお、第2四半期(中間期)においては、「親会社の所有者に帰属する中間利益」を示す。  
 \*3. 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額。IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なる。  
 注1. 連結販売台数は、国内連結対象販社の小売、海外連結対象販売統括会社の卸売、非連結対象会社に対するSUBARUの出荷などの合計値。  
 注2. 日本生産台数にはトヨタ向けGR86の台数を含む。